

下商コミュニティ・スクールについて

<基本コンセプト>:地域に愛され、地域とともにある学校づくりの確実な推進

○進捗状況

●活動内容(商品開発、チャレンジショップ、プログラミング教育、観光など)

テーマ:連携の輪を広げ、下商・下関をさらに元気に

- ・高大連携の推進
- ・地元特産品を使用した商品開発や販売実習
- ・地元企業や施設を活用したインターンシップ
- ・観光をテーマとした高校生の視点からの調査研究
- ・地元イベントへの参加(販売実習、企画運営、ボランティア等)
- ・地元小中学校への学習支援(プログラミング教育など)
- ・地域人材を活用した授業支援や講演会
- ・地元地域活性化のための人材育成事業、まちづくり事業

●学校運営協議会(構成委員)

- | | |
|----------------|---------|
| ・学識経験者 | ・PTA会長 |
| ・市内中学校長会 | ・同窓会関係者 |
| ・下関青年会議所 | ・下関市関係者 |
| ・下関観光コンベンション協会 | ・本校校長 |
| ・地元企業 | |

計 15名で構成

○特色づくり

●「社会に開かれた教育課程」の実現

- ・多彩な選択科目を分かりやすく表示→選択科目のパターンを示す
- ・英語教育の充実→ALTの常駐化
- ・情報処理科の特色づくり(教育課程・資格取得)

● 凡事徹底(ビジネスマナー)

● 資格取得の励行

○就職・進学の実践

● 就職課外(SPI模試の実施)・進学課外の実施

○学校評価全体の見直し→「コミュニティ・スクール」制度を最大限に活用

<下関商業高等学校「コミュニティ・スクール」概念図>

